

A Letter from the Career Guidance Office No21 May28



今日は私立大学のAO入試を紹介します。

- AO人気! 志願者 11%増 合格者前年並み
- 倍率アップ 2.2倍→2.4倍
- 京都産業 117 立命館 112 関西学院 113 (昨年を100とした場合)

国公立大学と同様に私立大でもAO入試が人気です。今年の推薦入試は、志願者を減らしましたが、AO入試は志願者を増やし、狭き門となりました。次に入試科目の例を紹介します。推薦入試との入試科目の違いが分かると思います。

【京都産業大学経済学部】

8月 エントリー (出願) 志望理由書・自己アピール提出

9月 1次選考 OneDay セミナーに参加
模擬講義(50分)を受講し、記述テストを実施

10月 2次選考 プレゼンテーション(5分) 質疑(10分)

AO入試に合格するために、面接や志望理由書ではどのようなことをアピールすればよいのでしょうか。今年に関西大学システム理工学部 電気電子情報工学科のAO入試の選考委員・面接委員のコメントがHPに紹介されていました。参考にしてみてください。

- 自己アピールと学科内容とのミスマッチが見られました。単に高校でこういう事に頑張ってきたというだけではアピールになりません。学科内容との関連性が薄い自己アピールが見られました。
- 各学校での特色あるプロジェクト学習や、コンテストに参加したというだけでは不十分で、本人が主体的に関わった様子を具体的にアピールする必要があります。
- AO入試は必ずしも学力のみを考慮するものではありませんが、基礎学力が無いと入学後に講義についていくことができず、留年することになります。こういうケースは必ずしも珍しいことではありません。AO入試受験者であっても、一般入試の入試問題には目を通してほしいと思います。

AO入試を突破するためには、志望大学・学部・学科のことをしっかりと調べる。また高校時代のさまざまな活動に参加するだけでは、高い評価が得られないようです。